

# 先輩、教えてください！

タマホーム株式会社 八木 健さん



## 「1級建築士資格を取得し、スキルアップを目指す」

高校卒業後、建築についてより深く学ぶために、大阪工業大学 工学部 建築学科に入学しました。

大学では設計課題のレベルが高く、将来建築関係の仕事に就くについて悩んだこともあります。

しかし、建築が好きで建築の仕事に携わりたいという思いから、タマホーム株式会社に就職しました。

まだタマホーム株式会社に入社して日々は浅いですが、多くのお客様の「これからも暮らしに」関わることにやりがいを感じています。

また、より良いものをお客様に提供するために、

1級建築士資格の取得を目指しながら日々働いています。

## 「人の生活に関わることができる仕事、住宅が完成しお客様に引渡しをした時の達成感」



プレゼンテーションの様子

ハウスメーカーに就職して、人生最大の買い物といわれている住宅購入に携わるやりがいを実感しています。現在の主な業務として、図面作成、見積書作成を行っています。

### 後輩のみなさんへのメッセージ

建築は人の生活と密接に繋がるもの。建築といって多くの職種があるので、将来自分がしたいことを考え、その夢や目標を実現させるために頑張ってください！

御所市役所 矢野 涼介さん

何事も経験が大切。  
建築関係の仕事だけでもたくさんの職種があります。



## 「たくさんの経験を、いろんなところで」

奈良朱雀高等学校を卒業後、担任の先生の勧めで御所市役所に建築技術職員として就職しました。

御所市役所では4年間、公営住宅などに関する工事を担当し、住宅の改修や建物の解体工事の監理監督をしていました。

今は人事交流で御所市から奈良県へ向かっています。

奈良県では、主に空き家対策に関する仕事を担当しており、市町村の相談を受け、支援をするという仕事に携わっています。

## 「たくさんのことが学べる職種」

公務員は数年に1度、人事異動によって担当する仕事が大きく変わります。建築技術職員であっても、工事の担当や、建築に関する許認可などたくさんの仕事があります。担当が変わることは大変ですが、建築分野のたくさんのことを学ぶことができます。



### 後輩のみなさんへのメッセージ

自分がしたいことを見つけることは大変ですが、積極的にいろんなことを体験して、じっくりと考えてください。

## 奈良県の取り組み

リニア中央新幹線「奈良市附近駅」の設置と関連する事業の実現を基軸にして、様々なアイデアを盛り込んだ「奈良新『都』づくり戦略2022」をこれから奈良県政発展の目標と道筋として、「もっと良くなる奈良県」の実現に引き続き全力でチャレンジしてまいります。

## もっと良くなる奈良県

### 「奈良新『都』づくり戦略2022」

- |                |               |                  |
|----------------|---------------|------------------|
| I 栄える「都」をつくる   | IV 便利な「都」をつくる | VII 豊かな「都」をつくる   |
| II 賑わう「都」をつくる  | V 健やかな「都」をつくる | VIII 誇らしい「都」をつくる |
| III 楽しむ「都」をつくる | VI 智慧の「都」をつくる | IX 爽やかな「都」をつくる   |

#### 賑わう「都」をつくる

~奈良が有する自然・歴史・文化資源を活用し、観光産業を振興する~

奈良公園の環境整備や大宮通り・近鉄奈良駅周辺の景観・環境整備など、エリアのさらなる魅力向上を図る



吉城園周辺地区の整備(イメージ)

#### 愉しむ「都」をつくる

~県民が安心して快適に暮らしきられる奈良をつくる~

大規模広域防災拠点の整備や大和川直轄遊水地と流域内水遊水地の整備・土砂災害対策の推進など、安全安心な地域をつくる



地下貯留施設(田原本町阪手南地区)

#### 便利な「都」をつくる

~県土マネジメントを推進し、効率的で便利な交通基盤をつくる~

京奈和自動車道の早期完成やリニア中央新幹線「奈良市附近駅」の早期確定・近鉄西大寺駅の高架化・近鉄奈良線の移設検討など、交通基盤の充実を図る



…これらの取り組みを進める上で、建設業で活躍される皆さんのお力添えが不可欠です！

建設業に興味・関心がある方はぜひ、下記のHPも参考にしていただき、建設業の道へ1歩踏み出してみてください！

#### 技術職を目指す学生の方へ

奈良県県土マネジメント部企画管理室の HP

<https://www.pref.nara.jp/40931.htm>



#### 建設現場へGO！ -見る、知る、働く、建設産業のJobポータル-

建設産業戦略的広報推進協議会の HP

<https://genba-go.jp/>

建設現場へGO! 検索



奈良県県土マネジメント部 建設業・契約管理課

〒630-8501 奈良市登大路町30 TEL:0742-27-5429 FAX:0742-27-5313

<https://www.pref.nara.jp/4143.htm>

令和4年3月発行

建設業の魅力発信号 vol.4



自分のやりたいことは何ですか？

どういう仕事がしたいですか？

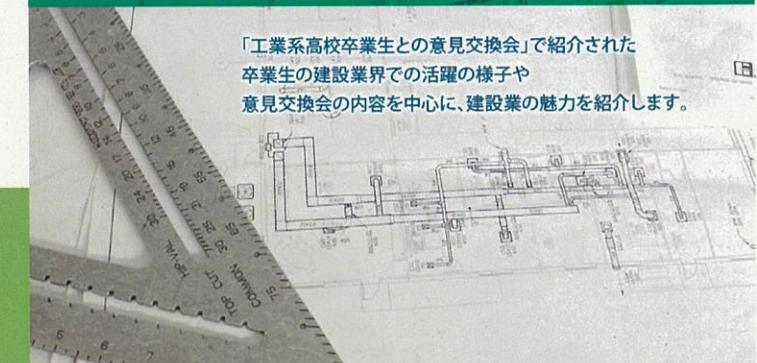
どういう仕事に向いていると思いますか？

…先輩の体験談を聞いてみましょう。

# 先輩、教えてください！

～先輩に聞く建設業界～

「工業系高校卒業生との意見交換会」で紹介された  
卒業生の建設業界での活躍の様子や  
意見交換会の内容を中心に、建設業の魅力を紹介します。



## 奈良朱雀高等学校 建築工学科において 卒業生との意見交換会を開催しました。

建設業は人手不足や高齢化が深刻な状況であり、次世代を引き継ぐ人材の確保が大きな課題となっています。

奈良県では、建設業における重要な担い手である若手技術者の確保・育成支援事業の一環として、令和3年11月16日に奈良朱雀高等学校において、現在建設業界で活躍している卒業生と、将来建設業界に入職することを視野に入れている在校生（建築工学科2年生）との意見交換会を開催しました。

今回、奈良朱雀高等学校 建築工学科第7期生の先輩二人が、14期生の後輩のみなさんに、「卒業後の経験」「業務内容の紹介」「やりがいを感じていること」等についてプレゼンしてくださいました。



奈良朱雀高等学校 建築工学科7期生  
タマホーム（株）八木 健さん／御所市役所 矢野 潤介さん

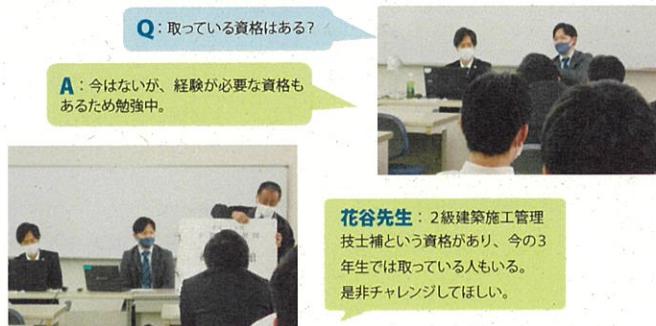
## 質疑応答

在校生からの質問に対して卒業生のお二人に答えていただきました。



Q：就職してから困ったことは？

A1：知識量、言葉遣い、一般常識などの面で、困難に感じることははある。  
A2：今の自分では分からぬことがたくさんあること。それは大学でも社会に出てからも同じ。積極的に周りに聞くことが大切。



Q：取っている資格はある？

A：今は無いが、経験が必要な資格もあるため勉強中。

**花谷先生**：2級建築施工管理技士補という資格があり、今の3年生では取っている人もいる。是非チャレンジしてほしい。

・・・ 当時担任だった花谷先生からは、年収やお二人の現状に関するなど、踏み込んだご質問もありました。在校生からは、卒業生お二人の率直な意見に驚きや、参考になったという声もありました。

奈良朱雀高等学校 花谷 隆先生  
まとめのお言葉：

今回の意見交換会は進路を考えるいい機会になったと思う。  
時間はあるので自分自身の進路についてじっくり考えてほしい。



## ～アンケート結果～（在校生の感想）

在校生からは、今回の意見交換会が進路選択の参考になったという意見が多く寄せられました。実際に社会に出て建設業関係のお仕事に携わる卒業生の体験談は、自身の進路を考えるよい機会になったようです。

「今回の意見交換会で卒業生の学校生活や就職後のことを探ることができるって勉強になりました。自分もなかなか進路を決められていないため、適当に決めず、ゆっくり考えようと思いました。自分の知らない仕事を知ることができて、職業選択の幅も広がりました。大学でも就職後でも学ぶことが多く、チャレンジも出来ることを知り、少し安心しました。」

「お二人が言っていた『自分が後悔をすることのないように』ということを心に留めて、日々の座学・実習を大切にし、よりよい進路のために頑張ります。」

「工業系の大学での設計課題や授業、建築関係の仕事について、実際にどんなことをしているのかということを聞くことができて良かった。」



・・・アンケート結果から、「自分の能力や個性が生かせること」や「安定していること」のほかに、「仕事を通して資格や技術を身につけられること」への関心が高く、建設業界で活躍することやスキルアップへの意欲の高さが伺えます。

アンケート結果をふまえ、奈良県は建設業界と連携し、業界の魅力向上と魅力発信に努めています。

建設業への入職を考えているみなさんへ。早期の資格取得が可能に。

## 資格取得・スキルアップについて

建設業界でのステップアップを目指す上で、資格の取得は欠かせないものとなります。建設業には様々な業種があり、それぞれに資格が異なります。

改正により受験資格の見直しがなされ、早い時期から資格取得ができるようになってきました。

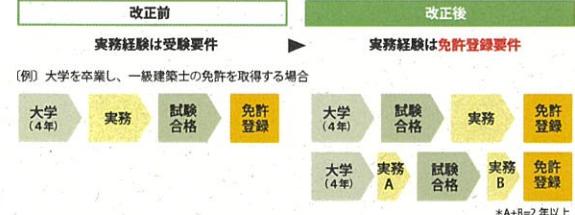
### 建築士

建物の設計を行うには「建築士」の資格が必要になります。

「建築士」は一般住宅から公共建築物まであらゆる建築物の企画・設計と工事監理を行います。

改正建築士法の施行（令和2年3月1日）に伴う実務経験の対象実務の拡大について

### 建築士試験の受験資格の見直し



### 新たな受験資格要件及び免許登録要件

	受験資格要件		免許登録要件	
	学歴（卒業学校）	学歴（卒業学校）	実務経験	
一級	大学・短期大学・高等専門学校	大学	2年以上	
	短期大学（3年）	3年以上		
	短期大学（2年）・高等専門学校	4年以上		
二級	二級建築士として4年以上			
	国土交通大臣が同等と認める者	国土交通大臣が同等と認める者	所定の年数以上	
	建築設備士	建築設備士として4年以上		
二級	大学・短期大学・高等専門学校・高等学校	大学・短期大学・高等専門学校	なし	
	高等学校・中等教育学校	高等学校・中等教育学校	2年以上	
	実務経験2年*	-	7年以上	
木造	都道府県知事が同等と認める者	都道府県知事が同等と認める者	所定の年数以上	
				*実務経験のみで一級・二級建築士試験を受験する場合は、引き続き、受験資格として、実務経験が必要。

例えば、建築に関する科目を修修して大学を卒業した者が一級建築士試験を受験する場合。

大学卒業後に建築実務の経験を2年以上経ることが必要であったところ、新しい建築士制度では、

●大学卒業直後から実務経験を経なくても一級建築士試験を受験可能。

●試験に合格した上で、大学卒業後の建築実務の経験が2年以上あれば一級建築士として登録することが可能となりました。

### 施工管理技士

工事現場を管理する際に、「施工管理技士」の資格が活かせます。

「施工管理技士」は、事故防止・材料の品質チェック・工事日程など、ものを造りあげるための計画を立て、現場を管理します。

「施工管理技士」には1級・2級があり、2級学科試験について、平成28年度より17歳（高校2年生）での受験が可能となり、平成29年度より土木と建築の2種別について受験機会が年2回に拡大されています。

奈良県では、土木施工管理技術検定試験に向けた直前講習会を実施しています。

詳しくは、奈良県建設業・契約管理課のHPにて <https://www.pref.nara.jp/4143.htm>